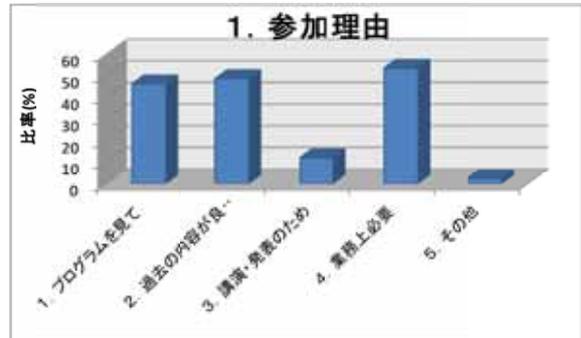


第4回日本安全性薬理研究会学術年会（2013年2月15、16日）

アンケート結果総括

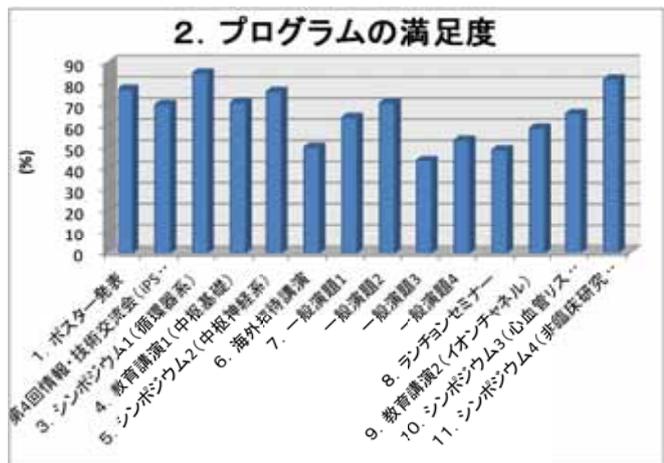
1. 今回ご参加された理由について、該当するものを でお示してください。複数回答でも構いません。

業務に関連した新しい情報を収集したいという姿勢が見受けられる。内容を評価する意見も多い。



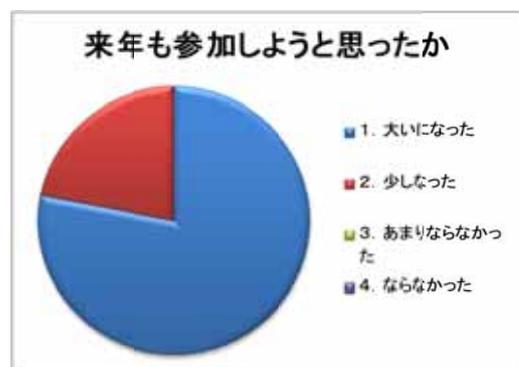
2. プログラム構成について、皆様が実際に参加した話題と、参加してみても有用であった話題を でお示してください。複数回答でも構いません。

ポスター発表、シンポジウム（循環器系、中枢神経系、非臨床研究から臨床へ）、教育講演（中枢基礎）、一般演題2（iPS細胞）の満足度が特に高かった。



3. 来年も参加しようと思いましたが？ 1つだけ を付けてください。

「大いになった」と回答した人の割合は 87%（第1回） 78%（第2回） 80%（第3回） 78%（第4回）と推移しており、高い満足度を維持できている。



4．今回の研究会において、改善すべき点があればご記入ください。

主な意見を以下に示す。

- ポスターを見る時間が確保できない
- ポスター会場が狭い
- もう少しレベルの高い口頭発表を集めて欲しい

5．来年の学術年会又は交流会で取りあげてほしいテーマがあればご記入ください。

主な意見を以下に示す。

- 心機能、心収縮・拡張
- 一般毒性への組み込みに関する他社状況
- iPS 関連
- 中枢評価方法
- 中枢での陽性対照薬のデモ
- In Silico 予測
- 各種フォローアップ試験の使われ方

6．その他、ご意見があればご記入ください。

主な意見を以下に示す。

- ディスカッション（聴衆参加型）主体のセッションがあれば良い
- 別の場所、時期を希望
- レギュラトリーからの発表もあれば良い
- 参加人数の割りに一般演題数が少ない

7．研究会ホームページに関するご意見があればご記入ください。

主な意見を以下に示す。

- 意見交換ができる場が欲しい
- 本学術年会の発表資料を公開して欲しい
- 最新の安全性薬理研究内容の共有（文献紹介など）

以上